SIMCO通信

令和8年7月23日
第184号　発行
発行者　西　渡邉

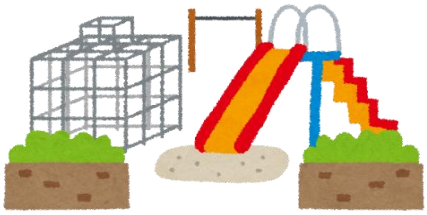
7月に入り気温も30度を超える日々が続き、我々熱処理屋の本領を発揮する季節となりました。皆さま、熱中症には気をつけ、朝昼晩としっかりとご飯を食べ暑さに負けない身体を作っていきましょう。

交通公園

今年の4月より開始された青切符制度により、自転車を運転する16歳以上は車道の左側を走ることが原則となりました。他にも信号無視や一時不停止なども反則金が課されるようになりましたが、具体的に何が違反にあたるのか分かりにくい点もあります。

交通ルールを認識するために、座学だけでなく、実際に自転車に乗って体験できる場合があります。それが模擬道路を備えた交通公園になります。弊社の一番近い場所だと、花見川緑地交通公園です。千葉県には他にも市川市や松戸市にも交通公園があります。

青切符を切られないか不安な方や興味がある方は是非行ってきてください。



フォークリフト講習

弊社では毎年、フォークリフト講習を行っており、今年は7月20日に行いました。
自動車の免許は更新があり、その都度安全運転講習がありますが、フォークリフトには更新が無いので、なかなか安全運転講習を受ける機会が少なく、安全運転に対する認識が薄れてしまい、人身事故や物損事故に繋がってしまう可能性があります。

今回の安全運転講習では「フォークリフト作業における災害事例と当社の危険箇所の周知」に重点を置いた講習会を実施し、従業員が共有して安全意識が高まったと思います。
今回の安全運転講習受講を契機に、また気を引き締めて安全作業に徹底してまいります。

フォークリフト講習の様子

〈表面担当　西〉

防火訓練

7月の環境整備大会を利用して防火訓練を実施しました。
毎年複数回の各種訓練を計画・実施していますが、
工場内に多くの加熱炉と冷却用油槽を構える金属熱処理
加工業ということもあり、この防火訓練が特に重要になります。

当社では大型のCO2消火器を5基設置しています。
万が一にも起きてはいけませんが、火災が発生した際に、
初期消火としてこちらの消火器を使用します。
初期消火では、火が大きくなれば速やかに避難をするの
ですが、かなり強力な消火器なので、こちらで消火が出来れば
近隣の企業様へも迷惑をかけることが少なくなると考えています。

訓練は繰り返し実施することで、いざという時に素早く正しい行動が
とれるようになります。それでも有事の際には想定外の環境となる
ケースが考えられますので、まず身を守るという大前提を強く意識
しながら、今後も訓練を実施していきます。

多数のお引き合いに感謝！

私の所属する営業・販売促進グループでは、日々様々なお客様から
熱処理に関するお問い合わせを頂戴しております。

2026年6月は97件のお引き合いを頂きましたが、私が営業に配属されてからの
最高のお引き合い数となりました。
営業日が22日でしたので、約4.4件/一日のお引き合いを頂いたことになります。

お引き合いの内容は、弊社保有設備で対応できる調質・焼鈍・焼準などの
素形材熱処理から、高周波焼入れ・浸炭焼入れなどの製品熱処理、他にも
熱処理ネットワークで対応する熱処理案件など、さまざまです。
今でこそ、図面を見れば大体のことはすぐに分かるようになりましたが、
営業になりたての時はJISや熱処理の文献を片手に調べながら対応する
事もしばしばありました。

今後も少しでもお客様のお役に立てるように日々研鑽を積んで参りますので、
金属熱処理のお困りごとはぜひ創業66年の老舗企業 「島崎熱処理株式会社」
へのお問い合わせ、ご用命を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

3月に発生したホルムズ海峡封鎖の影響が続いています。
ようやく落ち着きを見せるかと思いきや、急転直下事態が暗転するなど、まだまだ予断を許さない状況です。
ニュースではナフサ関連製品の入手困難や価格の高騰による値上げなどが報じられていますが、
当社でも重油・メタノール・焼入れ油などの直接熱処理に必要な資材から、ストレッチフィルムなどの
副資材まで幅広く影響を受けています。一日も早い事態の収束を願います。

（裏面担当　 営業G 渡邉 ）